

令和6年度スクールガード・防犯ボランティア等研修会

令和6年6月15日（土）

地区内のスクールガード、防犯ボランティアとして活動する80人の方々が、出水市中央公民館に集い、通学路の見守り活動や巡回パトロールの実施方法、通学路等における不審者への対応方法や実践的な取組事例等について研修を行いました。



使命感をもって研修に臨むスクールガード・防犯ボランティアの方々



研修会では、まず、県教育庁保健体育課指導主事が県の動向やスクールガードの役割等について説明しました。次に、ALSOK安全サポートチームの方に、児童等に対して親しみを込めて話しかける大切さや死角になる場所を減らす必要があること等、具体的な事例や実演を交えて講義をしていただきました。最後は、出水警察署交通課長に北薩地区の交通事故や声かけ事案の現状などを踏まえ、スクールガードの果たす役割の大切さについて御教示いただきました。

参加者からは、「最後まで楽しく参加することができた。」「スクールガードの役割が明確になった。」などの意見が聞かれました。

本研修会での学びを周囲の方々にも広げ、地域一体となって安心・安全な町づくりを進めていきましょう。

